

理事長ご挨拶

2010年に設立された地方独立行政法人北海道立総合研究機構(道総研)は、農業、水産、森林、工業・食品加工、エネルギー・環境・地質、建築・まちづくりという幅広い分野の試験研究や技術支援を担っています。発足以来、研究分野横断的な取組ができることも強みとしつつ、多くの外部機関とも連携しながら、着実に成果を生み出してきました。

2025年4月からの第4期中期計画においては、「食」「グリーン」「デジタル」を持続可能な地域社会の実現に向けた重点領域と位置付け、デジタルの活用や脱炭素化に向けた試験研究を各分野で推進することとしています。

道総研はこれからも、北海道というフィールドに根ざした試験研究や技術支援を通じて、道民生活の向上と道内産業の振興に貢献してまいります。道民の皆様の変わらぬご理解とご支援、ご協力をお願いいたします。



理事長
小高 咲
KOTAKA Sho

道総研の概要

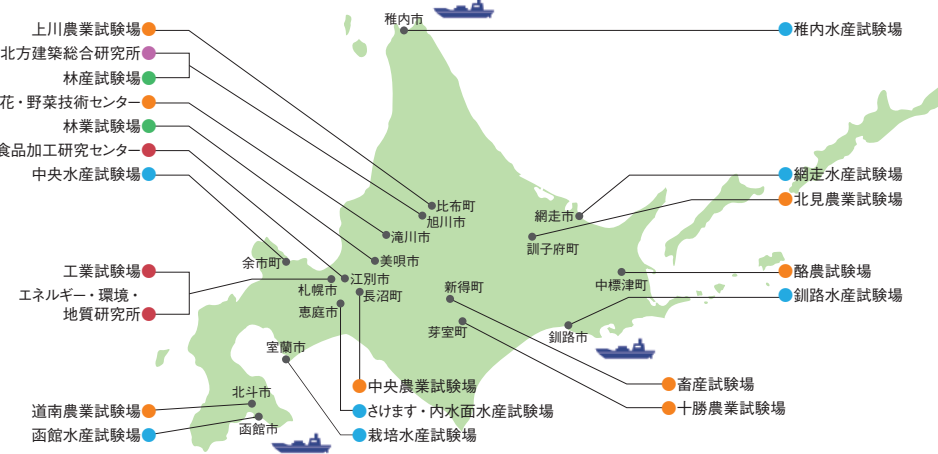
名 称	地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 (略称：道総研)
設 立 時 期	平成22年(2010年)4月1日
主 たる 事 務 所	札幌市北区北19条西11丁目 北海道総合研究プラザ
資本金(土地・建物)	約253億円 [出資者 北海道(100%)]
予 算 規 模	約153億円 (道からの運営交付金約132億円)
職 員 数	約1,090名 (うち研究職員約730名)
業 務 範 囲	農業、水産、森林、産業技術、エネルギー・環境・地質及び建築・まちづくりの各分野に関する試験、研究、調査、技術開発、普及、技術支援、事業化の支援 試験機器等の設備及び施設の提供等

※予算規模・職員数は令和6年度(2024年度)

21の拠点

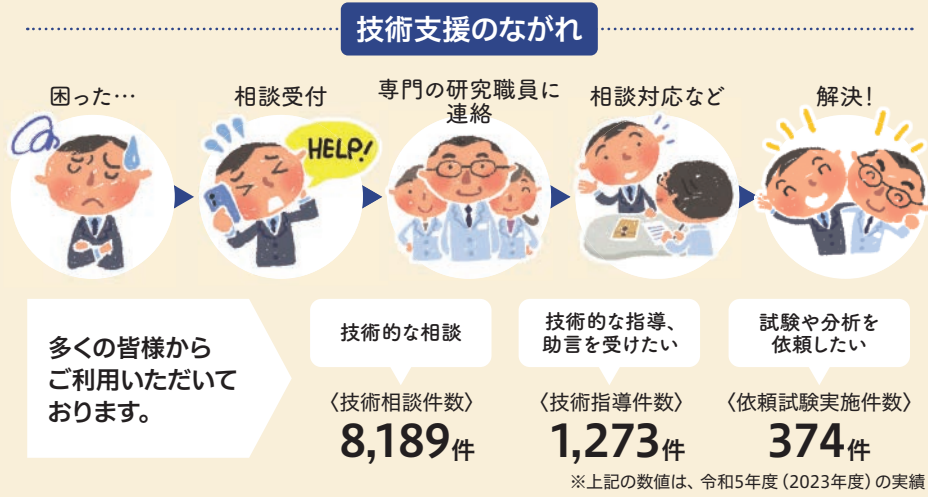
道総研は、21の試験場等、約1,090名の職員を有する試験研究機関です。法人本部と5つの研究本部があります。

法人本部(札幌市) 北海道総合研究プラザ ☎011-747-0200(代表)			
農業研究本部			
●中央農業試験場	(長沼町)	☎0123-89-2001	
上川農業試験場	(比布町)	☎0166-85-2200	
道南農業試験場	(北斗市)	☎0138-77-8116	
十勝農業試験場	(芽室町)	☎0155-62-2431	
北見農業試験場	(訓子府町)	☎0157-47-2146	
酪農試験場	(中標津町)	☎0153-72-2004	
畜産試験場	(新得町)	☎0156-64-0616	
花・野菜技術センター	(滝川市)	☎0125-28-2800	
森林研究本部			
●林業試験場	(美瑛市)	☎0126-63-4164	
林産試験場	(旭川市)	☎0166-75-4233	
建築研究本部			
●北方建築総合研究所	(旭川市)	☎0166-66-4211	
水産研究本部			
●中央水産試験場	(余市町)	☎0135-23-7451	
函館水産試験場	(函館市)	☎0138-83-2892	
釧路水産試験場	(釧路市)	☎0154-23-6221	
網走水産試験場	(網走市)	☎0152-43-4591	
稚内水産試験場	(稚内市)	☎0162-32-7177	
栽培水産試験場	(室蘭市)	☎0143-22-2320	
さけます・内水面水産試験場	(恵庭市)	☎0123-32-2135	
産業技術環境研究本部			
●工業試験場	(札幌市)	☎011-747-2321	
食品加工研究センター	(江別市)	☎011-387-4111	
エネルギー・環境・地質研究所	(札幌市)	☎011-747-3521	
●研究本部設置場所			



道総研をご活用ください

道総研の研究成果や技術・知見を生かし、技術相談、技術指導、依頼試験などにより企業や事業者の皆様の技術的な課題等の解決を支援しています。ご相談などがありましたらお気軽にお問い合わせください。



● 総合相談窓口 ●

技術に関する疑問や研究要望など、様々な相談に対応しています。

☎ **011-747-2900**
✉ **hq-soudan@hro.or.jp**

研究成果を伝える

研究成果の発表や施設の公開など、各種イベントを実施しています。(最新のイベント情報は、ホームページやFacebook等をご覧ください)



成果発表会



公開デー



サイエンスパーク

各試験場の活動を知っていただくために、視察を受け入れています。

例：札幌市近郊「食」コース 中央水試(余市町)→食加研(江別市)→中央農試(長沼町)



道 総 研

法人本部

〒060-0819 北海道札幌市北区北19条西11丁目
北海道総合研究プラザ

TEL 011-747-0200(代表) FAX 011-747-0211

E-mail hq-soudan@hro.or.jp URL <https://www.hro.or.jp>

Facebook @dosoken Instagram @hokkaido_research_organization



法人本部へのアクセス

●徒歩

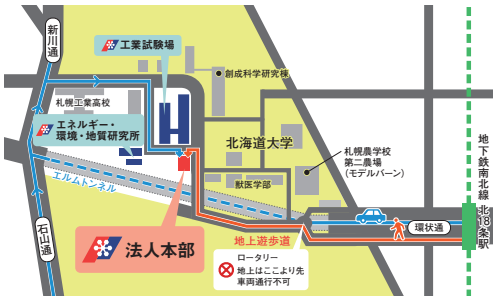
地下鉄南北線「北18条駅」よりエルムトンネルの上「地上遊歩道」を利用して15分

●タクシー

地下鉄南北線「北18条駅」より約5分
「JR札幌駅北口」より約15分

●自家用車の場合のご注意

新川通の「札幌工業高校前信号交差点」からのみ、お入りいただけます。



令和7年(2025年)4月1日現在(特記のあるものを除く)

ほっかいどうの希望をかたちに!

道 総 研



地方独立行政法人
北海道立総合研究機構

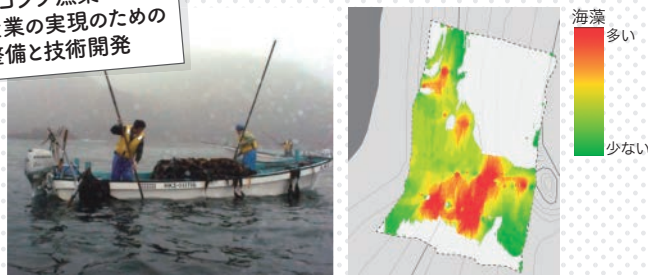
戦略研究

重要課題「人口減少」「気候変動」に 分野横断で取り組む

人口減少
×
適応

持続可能な水産業や 林業の実現

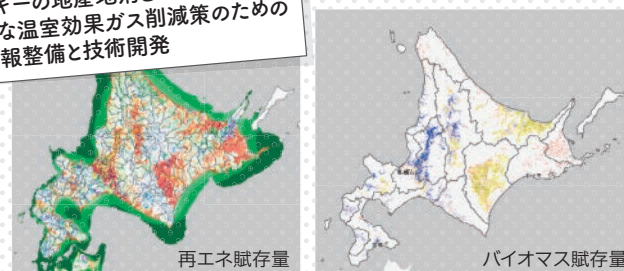
持続可能なコンブ漁業・
森林関連産業の実現のための
基盤情報整備と技術開発



気候変動
×
緩和

道内の地域資源を活かした ゼロカーボン社会の実現

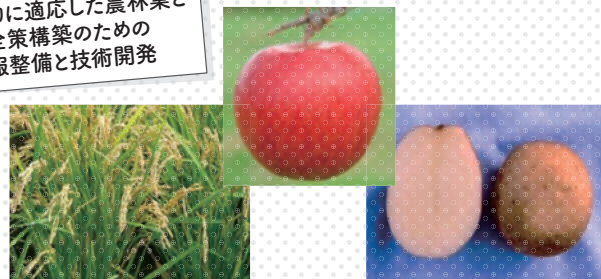
エネルギーの地産地消と
効果的な温室効果ガス削減策のための
基盤情報整備と技術開発



気候変動
×
適応

未来の気候に適応する 農林業や暮らしの実現

気候変動に適応した農林業と
森林保全策構築のための
基盤情報整備と技術開発



研究や技術支援の推進

北海道の「農」とおいしさをサポート

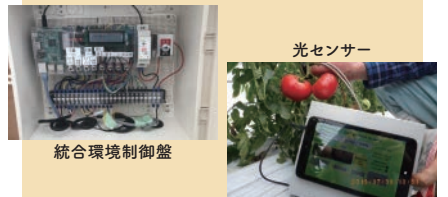
農業分野



おいしい北海道米・麦の
開発と育成



農業用ハウスの統合環境制御技術と
光センサーを利用した養分制御技術を開発



漁業を盛り上げる多彩な取組

水産分野



放流に適した品質のサケ稚魚を
飼育する技術の開発



地域の森林づくりや木材産業を振興

森林分野



伝統的な和紙原料ノリウツギの
安定供給に向けてクローン増殖技術を開発



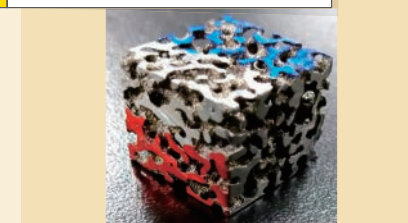
環境に調和する産業と暮らし

産業技術環境分野

※工業、食品加工、エネルギー、環境、地質を含む



優れた特性を持つ
多孔質構造「海綿骨模倣構造」を開発



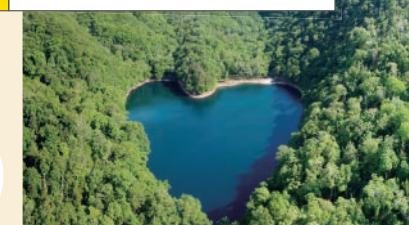
IoT関連製品の開発を手助けする寒冷地
ものづくりラボを活用してものづくり業界を支援



温泉に付随する天然ガスの地域利用に向け、
障害となっている課題の解決を支援



全道湖沼の調査研究を推進し、
湖沼の水環境情報をWebサイトで提供



地形・地質の特徴等を把握し、
斜面災害対策を支援



快適な住まいや建築、まちづくり

建築分野



持続可能な地域づくりのため、
新たな地域運営の仕組みづくりを実践



学校や庁舎などの省エネに大きく貢献する
新築・改修技術を開発

